



# 沖縄県 労働基準協会だより



主な  
内容

- 新年のごあいさつ
- 会長・各支部長
- 沖縄労働局長・各労働基準監督署長
- 北部支部通信
- 産保センター研修予定案内
- 沖縄労働局から  
令和6年の沖縄県における業務上疾病の発生状況について  
令和7年労働災害・死亡災害発生状況(10月末現在)
- 会員事業場における労働者数のご確認
- 講習会のご案内(令和8年2月分)
- 令和8年度講習「受講予約受付開始日」について
- 新規加入事業場のご紹介(令和7年11月16日～12月15日)



「しなやかに、たくましく」～安全を礎に、確かな一歩を～

与那国島では、かつて馬を農耕や運搬に広く活用してきましたが、現在その役目は終え、島内では約100頭の馬が放牧されています。馬たちは自由に島内の一部を歩き回っており、人を恐れないため、写真のように道路上に居座って交通の妨げになることもあります。また、島内の牧場では観光向けに馬が飼育されており、乗馬体験を楽しむこともできます。  
(撮影地 与那国島 撮影者・写真提供: 屋良 学 氏)

発行所／一般社団法人 沖縄県労働基準協会  
〒900-0001 那覇市港町2-5-23  
電話：098-868-2826  
FAX：098-869-1714

発行人／会長 島袋 清人  
定 価／1部 50円

(会員の購読料は会費の中に含む)

ホームページ <https://www.okinawa-roukikyo.org/>



一般社団法人沖縄県労働基準協会  
会 長 島袋 清人

# 新年のごあいさつ



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。  
会員事業場の皆様には、当協会の業務運営につきまして、日頃から格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、当協会の講習会等を受講いただいた皆様にも心よりお礼申し上げます。引き続き、長年の実績と信頼の下、理解し易い講習に努めてまいります。

県内経済は、物価高、人手不足感はあるものの、国内観光客数が過去最高を記録し、外国人観光客数もコロナ禍前の水準に回復してきており、観光産業を中心に好調に推移しております。引き続き働き方改革を進め、生産性の向上、成長と分配の好循環を構築していく必要があります。

さて、県内の労働者の安全と健康を取り巻く状況をみますと、労働災害は令和 7 年こそ前年比で減少に転じていますが、近年高止まりの状況に変わりありません。また、定期健康診断実施結果における有所見率は僅かに改善し令和 5 年に 12 年連続全国最下位を抜け出したものの 2 年連続ワースト 2 位であり、全国平均値との差は依然として大きいのが現状です。

このような状況を改善するためには、「沖縄労働局第 14 次労働災害防止計画」に基づき、各事業場が労使一体となって、自発的に安全衛生対策の重点事項に取り組み、同計画の目標である労働災害の増加傾向に歯止めをかけて減少に転じさせるとともに、働き盛りの世代の健康づくりを推進する必要があります。

当協会は今般「うちなー健康経営推進団体」に登録され、各事業場のさらなる健康づくりへの機運醸成を図っていく所存であります。

人手不足、少子高齢化、物価高騰など経営環境は厳しいものがありますが、いかなる状況下でも働く人の命と健康の確保は何よりも大切なものであります。安全衛生対策に取り組むこと、健康経営を行うことは人材の確保・定着、生産性の向上、成長と分配の好循環の構築にもつながります。各事業場におかれましては、社会情勢の変化等に対応し、安全で健康に安心して働ける職場と、労働災害の増加傾向に歯止めをかけて減少に転じさせるため、労使一体となって、安全衛生活動を一層促進されますようお願い致します。

当協会は、県内事業場が安全で健康に安心して働ける職場環境の実現と、労働災害の増加傾向に歯止めをかけて減少に転じさせるため、会員事業場のニーズに沿った技能講習等の各種講習会を的確に開催するとともに情報の提供等を行っていきます。また、沖縄労働局及び各労働基準監督署等との連携を密にして安全衛生大会等を開催するとともに沖縄県内の安全衛生及び労務管理水準の向上に努めて参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場の皆様が、希望に満ちた一年になることを祈念申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

## 謹賀新年

一般社団法人 沖縄県労働基準協会

会 長 島袋 清人

副 会 長 仲 西 聡

副 会 長 金 城 稔

副 会 長 宮 城 広 明

副 会 長 渡 真 利 勝

副 会 長 米 盛 博 明

副 会 長 城 間 俊 人

理 事 伊 集 朝 章

理 事 上 地 千 登 勢

理 事 比 嘉 良 友

理 事 手 登 根 明

理 事 柴 引 健 明

理 事 奥 平 勉 健 明

理 事 新 里 勝 則

理 事 儀 間 敦 夫

理 事 砂 川 恵 映

理 事 与 那 城 真 敏

理 事 高 那 真 清

理 事 平 良 聡

専 務 理 事 嘉 数 剛

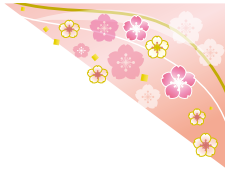
監 事 多 嘉 良 尚 子

監 事 小 川 昇 強

顧 問 古 波 津



沖繩労働局  
局長 柴田 栄二郎



沖繩労働局 幹部職員

明けましておめでとうございます。旧年中は労働行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、貴協会並びに会員の皆様には、日頃より職場環境や労働条件の改善、労働災害の防止等の推進に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

昨年を振り返ると、県内の雇用情勢は、入域観光客数の増加により一部で堅調な動きがあったものの、求人動きに落ち着きが見られました。一方で、物価上昇などの影響により、高年齢の求職者の割合が増加し、また、働き方や休み方が多様となる中で、求人・求職のミスマッチにより、多くの事業主から人手不足の声がありました。

今後も人手不足が見込まれる中、従業員の確保や離職防止のためには、DXの活用等による生産性向上による賃上げや正社員化などの処遇改善、また、誰もが働きやすく、意欲・能力を存分に発揮できる職場環境の改善が重要となります。

県内の労働災害発生状況に目を向けると、令和7年には、全産業で5人(10月末速報値)の尊い命が失われ、休業4日以上(10人以上)の災害においては、転倒や腰痛などの労働者の作業行動に起因する災害(行動災害)が多く発生しました。また、県内の令和6年の職場における定期健康診断の有所見率は、70.7%と、依然として全国平均値に比べ11.3ポイント高い状況となりました。

人材確保・定着と労働災害の防止や労働者の健康確保など職場環境の改善は、安定的な企業経営にとって重要な要素であります。

沖繩労働局では、4年目となる「第14次労働災害防止計画」を軸として、死亡災害の撲滅、行動災害に係る休業災害の防止、「うちなー健康経営宣言」事業場の拡大及び継続実施等に取り組んでまいりますので、皆様におかれましても、何卒御協力をお願い申し上げます。

併せまして、時間外労働の上限規制は、自動車運転者や医師、建設業、製糖業を含め、全ての業種に適用されており、引き続き周知いたします。

また、昨年12月から沖縄県の最低賃金は時間額1,023円に改正されました。最低賃金の履行確保のため、生産性向上に取り組む中小企業等へのきめ細やかな支援等により、賃上げしやすい環境整備にも一層取り組みます。

今後、少子高齢化の進展に伴い、人手不足がさらに深刻化することが見込まれる中、これらの諸課題の解決に向けて、労働基準監督署やハローワークと一丸となって、皆様の取組を支援して参ります。

本年も貴協会並びに会員の皆様の益々の御繁栄を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

沖繩労働局

局 長	柴田 栄二郎
総務部長	松原 大
総務課長	新井 裕規
労働保険徴収室長	三上 裕央
雇用環境均等室長	半田 将司
労働基準部長	岡崎 暁
監督課長	梅澤 栄
賃金室長	崎原 恵利子
健康安全課長	矢吹 陽子
労災補償課長	渡辺 竜
職業安定部長	中島 千勝
職業安定課長	真壁 朝文
職業対策課長	比嘉 淳二
訓練課長	嶺井 仁
需給調整事業室長	山城 豊隆





(一社) 沖縄県労働基準協会  
那覇支部

支部長 **仲西 聡**

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えることと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は支部運営につきまして、那覇労働基準監督署をはじめ関係行政機関、協会本部及び各団体の皆さまのご指導を賜るとともに、会員事業場の皆様にはご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、昨年の沖縄は観光関連産業が回復基調となり、社会全体に明るさが戻った一年でした。文化・スポーツ分野では、沖縄尚学高校が夏の全国高校野球選手権大会で優勝し、県民に大きな感動と誇りをもたらしました。選手の皆様の懸命な努力と勝負所での力強いプレー、そして団結力は、多くの人々に希望と勇気を与えてくれました。また、首里城では火災消失から6年を経て象徴である赤色の鮮やかな正殿の姿が再び現れ、再建が着実に進んでいる様子が県民の大きな励みになりました。このように、令和7年は経済・文化・スポーツの各方面において、社会が前向きな一歩を刻んだ一年であったと感じております。

当支部では、安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会、那覇支部安全衛生部会の活動における勉強会や那覇労働基準監督署の安全衛生講話など活発に実施してまいりました。

近年は、働き方改革や人手不足への対応が進む中、従



本部・那覇支部職員

業員の健康を経営課題として捉える「健康経営」の重要性が一段と高まっております。心身の健康は、労働災害防止のみならず、生産性の向上や職場定着にも大きく寄与するものであり、当支部といたしましても、会員事業場の皆さまが健康経営に取り組みやすい環境づくりを推進してまいります。

その一環として、1月下旬には健康づくりシリーズ第4弾「笑って・動いて・リフレッシュ!!交流レク2026」を開催いたします。フロアカーリングやバルーンを活用したレクリエーションを通じ、年齢を問わず気軽に楽しみながら体を動かしていただき、会員皆様の健康増進と、職場を越えた交流の促進を図ってまいります。新年の良きスタートを会員の皆様とともに切りたいと存じます。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

新年を迎えるにあたり、当支部といたしましては、関係行政機関との連携を一層密にし、会員の皆様のご支援とご協力を賜りながら、支部活動の充実に向け職員一同努めてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、健康で実り多い一年となりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



那覇労働基準監督署

署長 **小池 雅弘**

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、明るく希望に満ちた新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

また、旧年中は労働基準行政の運営につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内においては、昨年も観光産業をはじめとして景気が回復から拡大基調にある一方、物価高騰、人材確保などの問題などが続いています。

そういった状況の中、大幅な引き上げとなり、昨年12月1日から時間額1,023円となった沖縄県最低賃金、改正労働安全衛生規則施行に伴い義務化された熱中症予防対策、令和6年4月から全面適用となりました時間外労働上限規制への対応等、当署においても各種施策等の周知や支援など行ってまいりました。

本年も、昨年5月14日に公布された改正労働安全衛生



那覇労働基準監督署職員

法が順次施行されます。改正法では、例えば、既存の労働災害防止対策に個人事業者等(中小企業事業主又は役員含む)も取り込み、労働者のみならず個人事業主等による災害防止を図るための措置等が設けられます。また、ストレスチェックについて、努力義務となっている50人未満の事業場につきましても、ストレスチェックや高ストレス者への面接指導の実施が義務付けられます。今後当署におきましても、各種説明会等の場で周知を進めてまいります。会員各社の皆様におかれましても適切な対応をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会  
中部支部

支部長 **金城 稔**

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、沖縄労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や関係団体及び協会本部のご指導、並びに会員の皆様のご支援とご協力により無事支部運営が遂行できました。

厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、県内外では大雨や大規模火災などが発生し、1 1 月には沖縄本島北部に集中豪雨が発生しもはや災害級とも言える被害を及ぼしました。

被害を受けられた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

そのような中、戦後 80 年という節目の年に沖縄尚学高校が県勢として 15 年ぶりに夏の甲子園で全国制覇を果たした事は、県民に希望と活力を与えてくれました。

さて、県内の労働災害について、死亡災害は長期的には減少しておりますが、休業 4 日以上死傷災害は増加傾向にあり、歯止めがかからない状況となっております。

特に、転倒、墜落、転落や腰痛といった作業行動に起因する災害が多く、年齢別でみると 50 歳以上の割合が多く



事業部・中部支部職員

占めています。このような状況を踏まえ当支部では、本年 2 月に「安全衛生セミナー」を開催いたしますので、会員事業場の皆様の実務にお役立ていただけますと幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今年の干支である丙午(ひのえうま)は「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」という意味合いを持っております。

当支部といたしましても、丙午の力強い運気を味方につけ、関係行政機関のご指導の下、会員の皆様が健康で安全に安心して仕事に取り組める職場づくりを目指して、支部職員一丸となり取り組んでまいります。会員の皆様方には一層のご支援と積極的な活動をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

「ご安全に！」



沖縄労働基準監督署

署長 **南 隆功**

新年明けましておめでとうございます。

労働基準行政の運営に格別のご理解ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は、長時間労働・賃金改善等の労働条件の実現、労働災害の減少や過労死等事案を含む労災保険の迅速・公正な給付等に取り組んでまいりました。

引き続き「誰もが働きやすい職場づくりの推進」に向けて課題に取り組んでまいりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

私事ですが、一昨年に還暦記念のNAHAマラソンで完走ならず、昨年再挑戦し、沿道の人々に支えられながらギリギリで完走出来ました。還暦過ぎてもチャレンジする様子は思いのほか親族ウケが良く、周囲に少なからず影響がありました。

前向きに何かに取り組めば、自分が変わり、周囲も変わると改めて感じました。



沖縄労働基準監督署職員

「馬には乗ってみよ人には添うてみよ」と言うことわざがあります。何事も経験してみなければ分からないことが多くあると思います。今年は無理せず何かチャレンジしたいと考えています。

さて、今年の干支の午(馬)は、優しく力強く、健康・豊かさ・発展の象徴とされ、「午」の字は、物の交差や転換を意味すると言われております。

今年は、会員の皆様が健康で豊かな年となり発展されますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会  
北部支部

支部長 **宮城 広明**

皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年中は、名護労働基準監督署をはじめ、関係行政機関、協会本部、運営委員、そして会員の皆様の温かいご支援により、支部運営を滞りなく進めることができましたことを心より御礼申し上げます。

2025 年は、国際情勢の不安定化や技術革新の加速、国内では日本初の女性首相の誕生や大阪・関西万博の開催など、経済・社会において大きな変化がありました。こうした中、北部支部では「安全と健康」を軸に、安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会、勤労者親睦ボウリング大会を開催し、地域性を踏まえた活動を展開しました。

本年は、SDGs の理念を踏まえ、持続可能な労働環境づくりと働き方改革に加え、ワーク・ライフ・バランスの実現と心身ともに健やかに働ける健康職場づくりを目指し、関係機関と連携し取り組んでまいります。



北部支部職員

なお、支部長に就任して半年、まだ課題も残っていますが、皆様のご意見を伺いながら一歩ずつ改善を進めてまいります。

最後に、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故・無災害を心より祈念し、新年のご挨拶といたします。



名護労働基準監督署

署長 **渋谷 雄太**

新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、会員の皆さまにおかれましては労働基準行政の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、7 月の大型テーマパーク開業により、周辺地域では住宅需要が急増し、共同住宅の新築工事が相次ぎました。また、労働力の移動が活発化したことで、人手不足が一層深刻化し、新たな雇用の募集を行っても十分な人材確保に至らないという声が多く聞かれました。その影響として、長時間労働が発生する事案も見られ、働く方々の健康確保に向けた対応が課題となっています。

労働災害の状況に目を向けますと、令和 5 年の名護署管内における休業 4 日以上の死傷者数は過去最多を記録し、昨年も 10 月末速報値で依然として高い水準にあります。業種別では建設業が増加傾向にある一方、その他の業種は概ね横ばいで推移しています。労働災害を減少へと転じさせるためには、あらゆる業種が一体となり、安全確保への取り組みを一層強化していくことが求



名護労働基準監督署職員

められています。

こうした状況を踏まえ、当署では長時間労働の懸念がある事業場への監督を重点的に実施するとともに、建設業や第 3 次産業を中心に、労働災害防止の呼びかけと指導に力を入れてまいりました。

昨年は、沖縄県労働基準協会北部支部の皆様には、安全推進大会や労働衛生推進大会の開催など、さまざまな場面で多大なるご尽力を賜りました。この場を借りて改めて深く感謝申し上げます。

新たな一年も、労働災害の減少という共通の目標に向け、皆様とともに安全で安心して働ける職場づくりを進めてまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



(一社) 沖縄県労働基準協会  
宮古支部  
支部長 **渡真利 勝**

新年あけましておめでとうございます。  
 会員の皆様には輝かしい新年を迎えの事とお慶び申し上げます。  
 旧年中は、宮古労働基準監督署をはじめ、関係各機関の皆様のご指導ご協力のもと 1 年を過ごすことができました。心から感謝申し上げます。  
 昨年当支部においても安全管理推進大会、及び労働衛生管理推進大会を開催し、多くの皆様が参加くださいました。また、時間外労働上限規制等働き方改革による建設業中心とする週休二日制が実施されるようになりました。引き続きゆとりある職場であることを願います。なお観光客増加が各産業に好影響し、活発化しております。こうした中、人手不足や物価高など課題は多くあります。  
 本年も労働基準監督署や協会本部と連携を取り支部活動の実施に向け会員の皆様のご支援ご協力を持って一丸となって取り組みたいと思います。



宮古支部職員

最後になりますが協会会員の皆様のご繁栄とご健勝並びに各職場の無事故無災害を祈念しまして新年の挨拶といたします。



宮古労働基準監督署  
署長 **瀬底 正亮**

新年あけましておめでとうございます。  
 旧年中は、労働基準行政の運営につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。  
 宮古署管内は観光業が盛んで令和 7 年度上半期の入域観光客数推計値は 665,270 人となり、前年度と比較しますと増減率は 105.8%です。レンタカーの運営者が約 340 件と増加し、ホテルの建設工事等も多数施工され、求人倍率も令和 7 年 9 月時点において 1.86 倍で推移しています。  
 一方、長時間労働の相談が増加しており、特に月 80 時間を超える時間外・休日労働が発生した労働者への健康障害防止の取組が不十分であることが認められます。貴協会宮古支部長をはじめとする皆様方に対して、健康障害防止等に協力いただくようお願いしておりますが引き続きのご協力をお願いいたします。  
 また、人手不足等により安全対策が疎かになる懸念があり、フルハーネス等着用するもフック等を親綱等にかけていないまま高所での作業、手すり等の墜落防止措置のない箇所での作業が認められました。優先す



宮古労働基準監督署職員

べきは「安全第一」であり、労働者が安全に働く職場環境への促進のため、労使一丸の安全対策の取組をお願いします。  
 最後になりますが、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝等を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。





(一社) 沖縄県労働基準協会  
八重山支部

支部長 **米盛 博明**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より当協会八重山支部の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、観光需要の回復により地域の建設業、宿泊・サービス業、運輸・物流業が活発化した一方、人手不足や繁忙期の業務集中に伴い、転倒・墜落、荷役作業中の挟まれ、熱中症などの労働災害も確認されました。また、新規雇用者や外国人労働者が増加しており、安全教育や現場でのコミュニケーション確保が引き続き重要な課題となっております。

八重山地域は離島ゆえに、災害時の応急対応や医療機関への搬送に時間を要するという構造的な不利があります。台風や豪雨など自然災害の影響を受けやすい環境でもあるため、日頃からの危険予知や安全対策の質が重大災害防止に直結することを、昨年を通じて強く感じたところです。

こうした状況を踏まえ、本年は「現場力の底上げとゼロ災の実現」を重点方針として掲げてまいります。(1)



八重山支部職員

新規入職者・外国人労働者を含む安全教育の充実、(2) 八重山の気候特性を踏まえた熱中症予防対策の強化、(3) 中小事業所の安全衛生体制の底上げ、の三点を柱として事業所の皆様とともに取り組んでまいります。

労働災害の多くは基本の徹底で防ぐことができます。作業手順の遵守、危険予知活動、声かけなど、日々の取り組みの積み重ねが安全文化を育てます。当支部としても、関係各位と連携し、安全で安心な職場づくりに努めてまいります。

本年が、地域で働く皆様にとって安全で実り多い一年となりますよう祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



八重山労働基準監督署

署長 **津田 憲志**

新年あけましておめでとうございます。謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中、貴協会並びに会員の皆様におかれましては、当署の行政活動へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当署においては、全産業において死亡災害ゼロ、休業 4 日以上死傷災害を前年より減少させることを目標に新年度をスタートしました。11 月末現在において、死亡災害は発生しておらず、死傷災害は前年度比 25.5% 減少 (10 月末累計) という状況であり、目標達成が見込まれるところです。これは貴協会並びに会員の皆様をはじめとした管内の関係機関の皆様が労働災害防止に向け、たゆまぬ努力を続けていただいた結果と受け止めており、この場を借りて感謝申し上げます。

本年は、特定自主検査及び技能講習の不正防止対策の強化や混在作業場所における元方事業者等への措置



八重山労働基準監督署職員

義務対象の拡大、高年齢労働者の労働災害防止の推進、治療と仕事の両立支援の推進といった改正労働安全衛生法が段階的に施行されていきます。

当署では、引き続き、死亡災害ゼロ、死傷災害減を目標に、改正法の周知をはじめとした労働災害防止に向けた各種取組を積極的に行ってまいります。皆様にご置かれましても引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が貴協会並びに会員各社の皆様にとりまして実りある 1 年となりますよう祈念いたしまして新年のごあいさついたします。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 第9回勤労者親睦ボウリング大会を開催



11月21日(金)名桜ボウル・オリオンビール名護工場旧事務所棟3Fホールで北部地区の勤労者相互、異業種間の親睦と健康の増進を目的とし「第9回勤労者親睦ボウリング大会・親睦会」が開催され、67名の方が参加されました。

年々参加者や景品の寄贈が増えており、今年度は22事業場からたくさんの景品を

いただけたので、参加者全員にはもちろん、女性参加者には全順位景品を配ることができて大変喜ばれました。たくさんの方々の様々なご協力により成功裏に終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。



### ◎沖縄産業保健総合支援センター 研修・セミナー予定のお知らせ

沖縄産業保健総合支援センターでは、産業保健に関する基礎的、専門的、実践的な研修・セミナーを開催しています。受講ご希望の方は、センターホームページよりお申込みください。 ➡

**【対象者】** 事業主、産業保健看護職(保健師 看護師)、衛生管理者、人事労務担当者、安全衛生担当者、労働者 **※受講は無料です**



NO	日時	テーマ	内容	講師	オンライン/対面
20	R8 2月4日(水) 14:00-15:30	交替制勤務の健康管理	夜勤等のシフトワークで生じる交代制勤務障害(SWD)は心身に悪影響をもたらす。SWDを含めた睡眠リズム障害の予防と対策について概説する。	普天間 国博 産業保健相談員 (メンタルヘルス)	オンライン
21	R8 2月6日(金) 14:00-15:30	メンタルヘルス不調者の復職準備と復職後の職場環境・業務調整のポイント	メンタルヘルス不調者の職場復帰へ向けた復職準備や職場復帰に関する問題・悩み、復職後の職場環境への影響などについて、再発・再休職の予防や職場トラブルの防止の観点から、復職を希望する従業員との職場復帰の調整や職場の労務管理を考えます。	比嘉 聡子 (社会保険労務士)	310室
22	R8 2月10日(火) 14:00-15:30	女性労働の現状から見えてくるもの「均等法施行40年を振り返り働くことについて考える」	・男女雇用機会均等法施行後40年間に制定された女性労働に関する法律の知識を学びます。 ・女性労働の現状を統計データなどから分析し、課題や解決策を考えます。 ・今後の働き方、先人たちの想いを次世代につなぐためのヒントを得ます。	松野 市子 (社会保険労務士)	310室
23	R8 2月18日(水) 14:00-15:30	衛生委員会(安全衛生委員会)の活性化	マンネリ化、形骸化の傾向にあるとも指摘される「衛生委員会」を効果的、効率的に開催し、実効ある衛生管理活動に改善する手法を学んでいきましょう。	長濱 直次 (労働衛生コンサルタント)	310室
24	R8 2月26日(木) 15:00-16:30	職場の禁煙支援 加熱式タバコをどう扱うか	加熱式タバコが世に出て10年を迎えましたがその評価や対応に苦慮している例も少なくありません。そこで、加熱式タバコ問題とニコチン補充療法の意義と実際を考えてみたいと思います。	清水 隆裕 産業保健相談員 (産業医学)	オンライン

# 業務上疾病は6年連続増加の164人(令和6年の統計結果)

## ～災害性腰痛が51%～

令和7年11月25日 沖縄労働局発表

沖縄労働局(局長 柴田栄二郎)では、令和6年の業務上疾病(負傷に起因する疾病(腰痛など)、熱中症、過重な業務による脳血管疾患・心臓疾患などで休業4日以上労働者死傷病報告に基づくもの)発生状況を取りまとめ公表した。

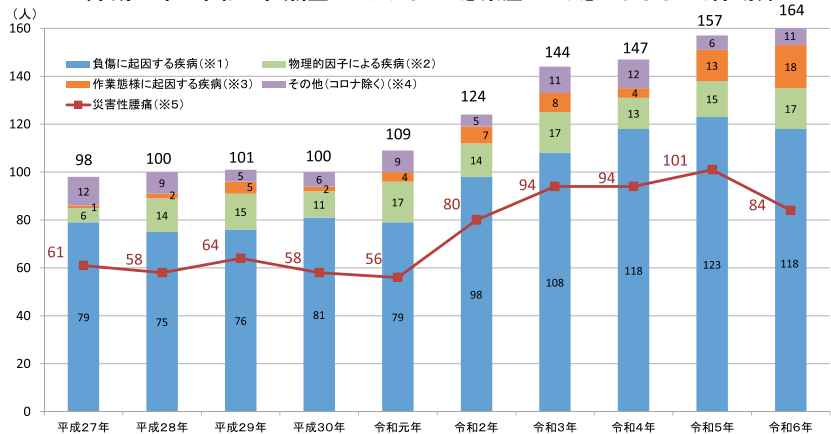
新型コロナウイルス感染症を除く業務上疾病者数は164人で6年連続の増加となった。

このうち、重い物の持ち上げなどに伴う「災害性腰痛」が全体の51.2%を占める84人となった。また、熱中症は9.8%の16人でうち死亡者は1人であった。

沖縄労働局は災害性腰痛が半数以上を占めることから「転倒・腰痛予防対策」「高齢労働者の健康づくり」などの対策を推進している。その他業務上疾病対策として、産業保健活動支援やメンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援、熱中症対策などさまざまな対策と支援を展開している。

### 県内における疾病別業務上疾病発生状況の推移

(平成27年～令和6年(新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く。))



(※1)「負傷に起因する疾病」には、「災害性腰痛」、「皮膚等の負傷による破傷風等の細菌感染症」などが含まれる。  
 (※2)「物理的因子による疾病」には、「異常高温・高湿による疾病(熱中症等)」などが含まれる。  
 (※3)「作業態様に起因する疾病」には、「負傷に由来しない業務上の腰痛」、「重労働による運動器疾患等」、「手指前腕の障害及び肩関節症候群」などが含まれる。  
 (※4)「その他」には、主なものとして、「病原体による疾病(ウイルス病等のレプトスピラ症など)」、「化学物質による疾病」などが含まれる。  
 (※5)「災害性腰痛」とは重い物を持ち上げる等の動作の反動で発生する(悪化する)腰痛をいう。

(資料出所) 沖縄労働局「業務上疾病調」



添付資料及び詳細については、沖縄労働局のホームページをご参照ください。

なお、担当部署は、沖縄労働局 労働基準部 健康安全課(電話番号 098-868-4402)です。

## 令和7年 業種別署別労働災害発生状況(10月末現在)

	那覇署	沖縄署	名護署	宮古署	八重山署	局計
製造業	58(56)	56(60)	9(17)	7(11)	8(4)	138(148)
建設業	45(28)	53(59)	18(14)	6(14)	5(3)	125(156)
陸上貨物運送事業	49(48)	10(13)	2(0)	1(0)	2(0)	64(61)
農業・畜産・水産業	5(4)	5(9)	5(5)	2(2)	1(1)	18(21)
第三次産業	329(379)	221(213)	49(52)	21(36)	21(40)	641(720)
全産業計	507(575)	351(355)	85(88)	38(63)	38(51)	1,019(1,132)

※労働者死傷病報告により作成したもの ※ ( ) は前年同時期の数値 ※詳しくは沖縄労働局HPを

## 令和7年死亡災害発生状況(10月末現在)

(新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数(規模別)	発生状況
1	那覇	墜落・転落	フォークリフト	一般貨物自動車運送業	3月上旬	50歳代	300～	オーダーピッキングトラックフォークリフトのフォークに乗せたパレットの上で荷を扱っていたところ、高さ1m58cmから墜落したものを。
2	那覇	はさまれ・巻き込まれ	トラック	産業廃棄物処理業	4月中旬	60歳代以上	1～9	塵芥車(バッカー車)後方のテールローター(車両後方にある回転板式のゴミ投入口)内部をホースを使用して水で洗い流す作業を行っていたところ、誤って体ごと回転するテールローターに巻き込まれたものを。
3	沖縄	転倒	その他の環境	その他事業	4月下旬	60歳代以上	300～	イベントで、ヘリコプターの離着陸の様子をビデオ撮影していたところ、ヘリコプターの吹きおろしの風に煽られて転倒し、頭部を打撲し病院搬送後死亡したものを。
4	名護	おぼれ	建築物、構築物	畜産業	4月下旬	40歳代	1～9	汚水原水槽の汚水を、ホースで浄化槽に移すため、当該浄化槽の幅17cm程度のヘリ上で、付近の塩ビパイプにホースを巻き付け固定しようとした際、劣化していたホースが干切れ、その反動で浄化槽内に墜落し、槽内でおぼれたものを。
5	沖縄	おぼれ	水	その他の接客娯楽業	8月下旬	20歳代	1～9	スキューバダイビングの講習中、水深約30mに位置する洞窟で溺死したものを。

※死亡災害報告(速報)によるため、労働者死傷病報告にて集計している労働災害発生状況の死亡者数と一致しないことがある。

※記載された情報は今後の調査により修正される場合がある。

# 会員事業場における労働者数のご確認

平素は当協会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会の事業を運営するため、会員事業場の皆様には年会費を納めていただいておりますが、当該年会費は、会員の事業場ごとの労働者数に応じた年会費となっております。

つきましては、年度末等において労働者数の変更がある場合には、下記連絡先まで FAX または郵送にてご連絡下さいますようお願いいたします。また、事業場の所在地やお電話番号等に変更がある場合にもご連絡をお願いいたします。

なお、次年度の会費請求書のご送付を予定しておりますので、ご多忙の折、大変恐縮ではありますが、3 月末日までにご連絡頂きますよう併せてお願い申し上げます。

労働者数 (人)	年会費 (円)
1 ~ 4	5,500
5 ~ 9	6,500
10 ~ 19	9,500
20 ~ 29	13,000
30 ~ 49	19,000
50 ~ 69	26,000
70 ~ 99	31,000
100 ~ 149	40,000
150 ~ 199	50,000
200 ~ 299	60,000
300 ~ 499	80,000
500 ~	100,000
入会金	1,000



(一社) 沖縄県労働基準協会 業務管理部

那覇市港町 2 - 5 - 23 - 3 F

TEL : 098 - 868 - 2826

FAX : 098 - 869 - 1714

(一社) 沖縄県労働基準協会 宛 FAX : 098 - 869 - 1714

1. 事業場名 : \_\_\_\_\_
2. 代表者名 : \_\_\_\_\_
3. 所在地 : \_\_\_\_\_
4. TEL : \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_
5. 労働者数 (常時使用労働者数) \_\_\_\_\_ 人
6. メールアドレス : \_\_\_\_\_
7. 担当者名 : \_\_\_\_\_

※注 本社のほかに事業所が数カ所ある場合は、労働保険の申告事業所毎に入会することになります。

## 講習会のご案内 (令和 8 年 2 月分)

長年の実績と信頼、理解し易い講習に努めています

各講習の日程表など詳細については、当協会ホームページにも掲載しております。

二次元  
バーコードから  
ご確認頂けます。

項目	講習名	実施日・実施会場	定員	受講料等(テキスト代込み)	
<b>事業部</b> (教習センター) ☎ (098) 979-7897 ☎ 979-9975	玉掛け技能講習	学 2/2(月)~3(火) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階) 実 A班2/4(水)、B班2/5(木)、C班2/6(金) 教習センター(うるま市州崎)	81	免除有 26,150 円 免除無 28,150 円	
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	2/4(水)~2/5(木) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	14,980 円	
	自由研削といしの取替等業務特別教育	2/6(金) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	会 員 10,540 円 非会員 14,540 円	
	テールゲートリフター操作業務特別教育	2/9(月) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	会 員 9,990 円 非会員 13,990 円	
	低圧電気取扱者特別教育	2/10(火) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	会 員 9,770 円 非会員 13,770 円	
	<b>那覇支部</b> ☎ (098) 868-2831 ☎ 869-1714	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	学 2/16(月) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階) 実 教習センター(うるま市州崎)	40	会 員 9,990 円 非会員 12,990 円
		職長教育・安全衛生責任者教育	2/17(火)~18(水) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	50	会 員 16,650 円 職長のみ 14,880 円 非会員 22,650 円 職長のみ 19,880 円
	<b>中部支部</b> ☎ (098) 937-0162 ☎ 937-0163	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	学 2/17(火)~2/18(水) うるま市マルシェ2階会議室(うるま市字前原183-2) 実 2/19(木) うるま市マルシェ2階会議室(うるま市字前原183-2)	40	18,310 円
		安全管理者選任時研修	2/19(木)~2/20(金) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	会 員 16,760 円 非会員 22,760 円
		石綿作業主任者技能講習	2/24(火)~25(水) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	14,090 円
安全衛生推進者養成講習		2/26(木)~27(金) 中城講習会場(中城村久場 中城モール4階)	80	15,430 円	
<b>北部支部</b> ☎ (0980) 54-4700 ☎ 52-7004	小型移動式クレーン運転技能講習	2/16(月)~18(水) 学 北部会館3階(名護市宇茂佐の森) 実 ネオパークオキナワ駐車場(名護市名護)	16	二科目免除 23,925 円 一科目免除 25,925 円 免除無 27,925 円	
<b>宮古支部</b> ☎ (0980) 73-1455 ☎ 73-6511	有機溶剤作業主任者技能講習	2/3 宮古建設会館(下里1199-12) 2/4 未来創造センター研修室	20	14,980 円	
	職長教育・安全衛生責任者教育	2/26(木)~27(金) 学 宮古建設会館(下里1199-12)	20	会 員 16,650 円 職長のみ 14,880 円 非会員 22,650 円 職長のみ 19,880 円	
<b>八重山支部</b> ☎ (0980) 88-5355 ☎ 88-5360	玉掛け技能講習	2/17(火)~19(木) 学 (株)沖電工 八重山営業所 3F会議室 実 石垣港南ぬ浜町ふ頭用地	20	免除有 26,150 円 免除無 28,150 円	

- ・各講習の日程表・受講申請書が必要な方・定員の確認は、各支部へお問い合わせください。
- ・受講予約者が定員に達している場合には、キャンセル待ちとなりますので、ご了承ください。
- ・八重山支部の学科講習は、(株)沖電工 八重山営業所 3F 会議室(石垣市真栄里 865-1)で行います。入退室は、裏の階段をご利用下さい。駐車場を利用する際には、スペースが限られていますので、出来るだけ乗り合いにて対応する等、駐車台数の抑制のご協力をお願いします。

### 令和8年度講習『受講予約受付開始日』について

「令和8年度 技能講習・その他安全衛生教育等実施計画表」につきましては、12月開催予定の理事会の承認後、協会ホームページにおいて**12月12日(金)13:00**より公開することとしておりますが、受講予約受付開始日については、

令和8年1月16日(金)13:00~ となります。

① 令和7年度におけるキャンセル待ちについては、令和7年度の講習に対してのみ有効です。

② 令和8年度の講習については、新たに受講申込をお願いします。

③ 受講を希望される際は、まずお電話にて各支部にお問い合わせください。

どうぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

めんそ〜れ  
沖縄県  
労働基準協会へ

### 新規加入事業場のご紹介(11月16日~12月15日)

協会支部名	事業場名	所在地
宮古支部	株式会社 明新建設	宮古島市平良字西仲宗根 563-8 2F

※次の理事会にて承認予定